



THE JAPANESE SCHOOL in LONDON

# ロンドン日本人学校だより 3

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく  
国際社会を生きぬく児童生徒の育成  
合い言葉：自立・貢献

2021(令和3)年

月1日発行 ロンドン日本人学校  
令和2年度 第9号

## 「一歩を踏み出せ 勇気ある一歩を」

校長 石山 秀樹

さる2月22日(月)、1月5日より続けられてきたロックダウンについて、英国首相による声明と緩和に向けたロードマップを含む“COVID-19 RESPONSE-SPRING 2021”が発表され、併せて、英国教育省より“Schools coronavirus (COVID-19) operational guidance”と題された指針が出されました。これらに基づき学校では、1月の3学期当初より一時閉鎖して児童生徒が各家庭で取り組んできたオンライン授業を終え、3月8日(月)に再開することを決定しました。今年度は、3月に学校を離れて日本等へ向かわねばならない児童生徒や教職員の帰国後の一時待機期間を考慮し、修了式を3月10日(水)に前倒ししていますので、卒業生・在校生とも登校できるのは僅か2日です。それでも私は、児童生徒諸君の声が再びこの赤煉瓦の校舎に響くこと、卒業式、修了式といった大きな節目を皆で祝えることをとても嬉しく思い、この2日間を皆の力で素晴らしいものになりたいと考えています。

### 新年度の学校行事等について

勿論、ロックダウンがここで終了するわけではなく、私達は今後の教育活動について、様々な感染予防策を施しながら実施していかねばならないことに変わりはありません。昨年の3月18日、英国での最初のロックダウンから本格的に始まった新型コロナウイルスとの長い戦いは、まだまだ続けていく覚悟が必要です。このため、本校では4月からの令和3(2021)年度の年間行事計画について、いくつかの見直しを行いました。

まず、4月当初の入学式・始業式を20日(火)に、それに伴い、転入学説明会を15日(木)にそれぞれ変更しました。これは、4月から本校の新たなメンバーとなる児童生徒や派遣教師の入国後の待機期間を踏まえた措置です。そのすぐ後には授業参観や懇談会が計画されていましたが、現時点の制限では校内において保護者の皆様に自由に授業等の様子を参観いただくことはできず、そのため

に実施日程や内容については保留としており、決定次第、改めてのお知らせとなります。

例年の6月、英国でもっとも気候の良い時期には、本校では修学旅行や自然体験教室を実施しておりました。これらについて、ロックダウンの緩和と解除に向けたロードマップから、6月時点では宿泊を伴う旅行行事を再開できる可能性は低いと判断し、それぞれ9月の上～中旬での実施を計画しています。さらにこのことに伴い、例年9月の末に実施してきた文化祭は、準備と練習等のためにおよそ1か月後の10月末に実施日を変更しました。

一方で、7月に予定された、本校二大行事の一つである運動会に変更はありません。順調に進めば6月中には全ての社会的制限を撤廃するとされていますので、小中一貫校である本校の「復活」を象徴する行事として、小学部1学年から中学部3学年までの全ての児童生徒、学校スタッフの力を結集した運動会を開催したいと考えています。

### この一年を振り返る

新型コロナウイルスとの戦いに翻弄され続けた今年度も、あと10日余りで終わりとなります。この一年間、保護者の皆様には、何事も予定どおりには進まなかった学校の教育活動に対し、常に御理解と御協力をいただきありがとうございましたことに改めて御礼申し上げます。児童生徒諸君も、満足に身体を動かすことも、友と笑い合うことも会うことすらもできないロックダウン下での家庭学習、学校が再開されても息苦しいマスクをつけ、楽しみでもあり授業とは違う「何か」を学ぶはずであった行事の殆どが中止となる中、よく我慢し、辛抱し、頑張ってきたと一人一人を讃えたい思いがあります。

学校では「できることは何か」として、刻々と変化する状況に対応し続けた一年間でした。昨年の3月末、令和2年度当初からの学校閉鎖を決定した際、同時に学校スタッフの創意で準備を始めた

のが「オンライン学習支援」でした。当時、本校児童生徒のおよそ2割が日本への急な一時避難や新たに来英した状態で家庭での接続のための端末等の準備が整わない状況がありました。学校でも教師の約1/4にあたる人数が派遣延期となったうえ、校内の各教室でのWiFi設備も無い中で“Google Classroom”の利用準備を進め、「小1から中3まで、なるべく多くの子どもたちに、多くの教科で、モチベーションを維持できる学習」、「学校が再開された際に授業や学校生活がスムーズにスタートできるようにすること」を目標として、課題の配信・テキストチャット等による担当教師との通信・オンラインミーティングを柱として実施したのがオンライン学習支援でした。

6月の初めにはまず図書館利用を再開させ、校庭で入学式を実施し、英国現地の学校の一步先を行く取組として「全学年分割登校」で学校を再開しました。この取組では、当時の制限であった「1教室15名」を遵守するために学年を半分に分割して午前または午後の登校とし、登校したメンバーをさらに半分に分け、ライブ配信を行う二つの教室で授業を実施しました。並行して一部の教科や派遣延期で日本に留められた派遣教師も含めた学習支援も続けられ、この時期、英国でも日本でも教師の苦心が続きました。夏季休業中、その後の再度のロックダウンの可能性を見据え、緊急に校内WiFi整備工事を進め、その成果は直後の2学期・3学期に表れることとなりました。

ほぼ授業のみが再開され、教師も揃った2学期、10月にはオンラインを駆使した「ロン日 秋の紅白レクリエーション大会」を開催し、児童生徒諸君の頑張りや学校スタッフの創意工夫ある取組により成功させることができました。

そして3学期の現在、再びのロックダウンにより、今度は「オンライン授業配信」を実施し、保護者の皆様の御協力を得て円滑に行うことができます。学校としてもこれまでのノウハウを生かし、どの教師も初めてであるオンライン授業に日々工夫を重ね、少しでも教育効果の高い取組となるよう「できることは何か」を継続してきました。

今、こうしてこの一年を振り返れば、学校としても私個人としても多くの反省点が浮かびます。いくつもの選択と決定の場があり、その全てが最善であったとはとてもいえるものではないのが事実です。それでも何とか、日一日と成長してゆく子供達の教育を途切れさせない目標が達成できた

のは、学校スタッフー保護者ー子供達自身がこの目標に向け、力を合わせる事ができたためであると私は考えています。

### 「一步を踏み出す」

コロナ禍のロックダウンでヒトの社会活動が停止していても、太陽の陽射しは日増しに暖かく、樹々には新たな芽吹きや花々さえも見られる、春を迎える時期となります。この3月を終えると一つ上の学年へと進級する児童生徒、小学校から中学校へと進学する小学部第6学年の児童、日本の義務教育全てを修了し、自ら選択した新たな進路に向かう中学部第3学年の生徒それぞれが、これまでの成長を振り返り、新たな思いで4月を迎えることでしょうか。ぜひ、新たな自分の場所で「勇気ある一步」を踏み出してほしいと思っています。

1学期の終業式で述べましたが、コロナ禍には人と人とを引き離す作用があり、実際に本校では今年度、合い言葉「貢献」の核となる行事が実施できず、児童生徒諸君が人と人との関わりから学ぶ場面は失われました。しかし、そのことを嘆いても得るものはありません。失われたものがいかに多くとも、私達はそのときの状況・環境に応じ、「できること」を考え、実行し、前を向いて歩いていくほかない、と私は考えています。表題の「一步を踏み出せ 勇気ある一步を」は、私がいつも、卒業生に贈っているメッセージです。このメッセージを今年は、全ての児童生徒に贈ります。次の新たな一年の成長を期し、それぞれの「新たな一步」が踏み出せるよう願っています。

### 令和3(2021)年度 主要年間行事予定(3/1現在)

- ・ 1学期転入学説明会 4月15日(木)
- ・ 入学式 1学期始業式 4月20日(火)
- ・ 授業参観,懇談会,一日自由参観 (検討中)
- ・ 運動会 7月10日(土)
- ・ 1学期終業式 7月20日(火)
- ・ 2学期始業式 8月25日(水)
- ・ 写生大会 8月27日(金)
- ・ 修学旅行(小6・中2), 自然体験教室(小5)  
...9月上旬~中旬
- ・ 文化祭 保護者公開日 10月23日(土)
- ・ 日曜参観日 12月5日(日)
- ・ 2学期終業式 12月23日(木)
- ・ 3学期始業式 1月6日(木)
- ・ 卒業式 3月11日(金)
- ・ 修了式 3月15日(火)